

神戸大学農学部は、農学を核とする広範な知識を授けるとともに、食料・環境・健康生命に代表される農学の諸課題を探究することによって、持続共生社会を構築するための知識と技術を備えた人材を育成し、知的基盤を創成することを目的としている。

この目的を達成するため、以下に示した方針に従って学士の学位を授与する。

## 学位:学士(農学)

### 食料環境システム学科生産環境工学コース

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、農学部食料環境システム学科生産環境工学コースは以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本学部に4年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、卒業までに、本コース学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。
  - ・食や農に関わる工学的分野の基盤となる知識を体系的に理解・応用することができる。
  - ・高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる工学的分野の研究を批判的に検討し、課題を適切に設定することができる。
  - ・食や農に関わる工学的分野の専門知識にもとづき、実験・調査を行い、解析を行うことができる。
  - ・食や農に関わる工学的分野の専門知識や技術を、社会的課題の解決策として活用することができる。

### 食料環境システム学科食料環境経済学コース

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、農学部食料環境システム学科食料環境経済学コースは以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本学部に4年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、卒業までに、本コース学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。
  - ・食や農に関わる社会経済的分野の基盤となる知識を体系的に理解・応用することができる。
  - ・高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる社会経済的分野の研究を批判的に検討し、課題を適切に設定することができる。
  - ・食や農に関わる社会経済的分野の専門知識にもとづき、情報収集・社会調査を行い、分析を行うことができる。
  - ・食や農に関わる社会経済的分野の専門知識を、社会的課題の解決策として活用することができる。

### 資源生命科学科応用動物学コース

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、農学部資源生命科学科応用動物学コースは以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本学部に4年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、卒業までに、本コース学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。
  - ・食や農に関わる動物科学分野の基盤となる知識を体系的に理解・応用することができる。
  - ・高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる動物科学分野の研究を批判的に検討し、課題を適切に設定することができる。
  - ・食や農に関わる動物科学分野の専門知識にもとづき、実験・情報収集・調査を行い、分析を行うことができる。
  - ・食や農に関わる動物科学分野の専門知識や技術を、社会的課題の解決策として活用することができる。

### 資源生命科学科応用植物学コース

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、農学部資源生命科学科応用植物学コースは以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本学部に4年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、卒業までに、本コース学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。
  - ・食や農に関わる植物科学分野の基盤となる知識を体系的に理解・応用することができる。
  - ・高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる植物科学分野の研究を批判的に検討し、課題を適切に設定することができる。
  - ・食や農に関わる植物科学分野の専門知識にもとづき、観察・実験を行い、分析を行うことができる。
  - ・食や農に関わる植物科学分野の専門知識や技術を、社会的課題の解決策として活用することができる。

### 生命機能科学科応用生命化学コース

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、農学部生命機能科学科応用生命化学コースは以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本学部に4年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、卒業までに、本コース学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。
  - ・食や農に関わる生命化学分野の基盤となる知識を体系的に理解・応用することができる。
  - ・高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる生命化学分野の研究を批判的に検討し、

課題を適切に設定することができる。

- ・食や農に関わる生命化学分野の専門知識や技術にもとづき、情報収集・実験を行い、分析することができる。
- ・食や農に関わる生命化学分野の専門知識や技術を、社会的課題の解決策として活用することができる。

### 生命機能科学科応用機能生物学コース

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、農学部生命機能科学科応用機能生物学コースは以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本学部に4年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、卒業までに、本コース学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。
  - ・食や農に関わる生物学分野の基盤となる知識を体系的に理解・応用することができる。
  - ・高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる生物学分野の研究を批判的に検討し、課題を適切に設定することができる。
  - ・食や農に関わる生物学分野の専門知識にもとづき、実験・調査を行い、分析を行うことができる。
  - ・食や農に関わる生物学分野の専門知識や技術を、社会的課題の解決策として活用することができる。